

# 1年 学級懇談会資料

名古屋市立豊岡小学校

## 1 1年間を振り返って

### (1) 学習について

入学した当初は、45分の授業が長く感じることもありましたが、少しずつ集中力が高まり、教師や友達の話に静かに耳を傾けて、学習ノートに視写をしたり、クラスの友達と声を合わせて教科書を音読したりして、前向きに学習に取り組むことができるようになりました。

国語や算数では、平仮名や片仮名、漢字80字、順序を考えて話したり書いたり読んだりすること、大事なことを落とさないように聞くこと、100までの数、繰り上がりのある足し算や引き算などを学習しました。自分の考えを発表する時は、理由を加えて伝えたり、校外学習などの実体験を思い出したりして、順序立てて書く力も身に付いてきています。

体育科では、片手でボールを上から投げたり、縄跳びを跳んだりするなど身体能力も高まってきました。

図画工作科では、クレパスを使って様々な描き方ができるようになりました。また、はさみを使ったり、紙を様々な方法で折ったり、のりで丁寧に接着したりして、表したい形を色紙や箱、紙皿や紙コップなどを使って楽しく表現することもできました。

### (2) 生活について

1年かけて学校生活に慣れてきました。初めの頃は、教室に入ることも緊張する児童も多くなりましたが、今では友達や教師ににこにこ元気に挨拶をしてくれる児童が増えました。

コロナ禍の中、忘れずにハンカチを持参し、朝一番の手洗いや、授業の始めや終わりの手洗い、給食は前を向き、静かに食事を取るなど健康面において気を付けることが多くありました。一人ひとりが自分の健康と向き合い、クラスの友達と楽しい毎日を過ごすために、本当に頑張ることができました。

机の中の整理整頓や、持ち物を忘れないようにすること、友達との遊び方や言葉遣いなど、学校生活の中で立ち止まるべき場面はいくつかありました。一つ一つ確認し、振り返りを行うことで、子どもたちは友達と仲良く過ごすための知恵や方法を身に付けることができるようになってきています。

### (3) 学校教育の努力点について

「学びに向かおう」-ICTを活用した授業づくり-

1学期、タブレットを手にした子どもたちは、電源を入れたり、一つのアイコンを開いたりするだけで、うまくいきませんでした。今では、登校してすぐにスクールライフノートで体温や心の天気を入れたり、連絡帳を確認したりと、学習用具の一つとして毎日使い慣れてきました。

努力点では、タブレットを使うことでより効果的に学習ができるような授業を進めてきました。

生活科の「いきものとなかよし」では、ロイロノートを使い子どもたちが教師から送られてきた写真から隠れている虫をさがし合いました。体育科の「にんじゃごっこ」では、遅延再生カメラを使って、マットの上で上手に前転ができていくかどうかを、タブレットで撮影して確認し合う活動をしました。学級活動では、「岡の子まつり」に向けてやるべきことを話し合い、ロイロノートを使って順序を組み立てていきました。音楽の「ほしのおんがくをつくろう」では、デジタル教科書を使い、自分で考えた旋律をすぐ聴くことができ、音楽づくりの楽しさを味わうことができました。

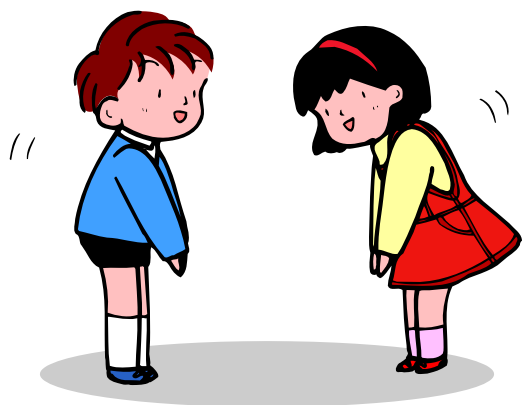
どの授業も子どもたちが「もっとやりたい！」と目を輝かせて取り組む姿勢が見られました。来年度も継続して、タブレットを効果的に授業に活かしていけるようにしたいと思います。

## 2 2年生に向けて

- 生活科教科書(下)・図画工作科教科書(1・2下)【2学期の始業式に配付しました】・歌唱本「うたはともだち」・鍵盤ハーモニカまたは唄口は、2年生で使用しますので、保管しておいてください。
- 植木鉢は、鉢と支柱とペットボトル水やり用キャップは、2年生の担任から連絡があるまで、保管しておいてください。
- 2年生は、1年生より授業時間が1時間増えます。(金曜日が5時間授業です。)

## 3 連絡

- ・ 転出・学区内転居等がありましたら、お早目に担任へお知らせください。



1年間ご協力ありがとうございました。